要請番号(JL55425B36)

募集終了







国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ジンバブエ	G154 美術		個別	新規	2年	• 2026/1 • 2026/2 • 2026/3 • 2027/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名(日本語)

2) 配属機関名(日本語)

スポーツ・芸術・レクリエーション省

ジンバブエ国立美術館(スクール・オブ・ビジュアル・アーツ・アンド・デザイン)

3) 任地 (ハラレ州ハラレ市) JICA事務所の所在地 (ハラレ州ハラレ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ジンバブエ国立美術館は、66年以上にわたり、植民地主義時代から独立に至るまでの歴史を見守り、ジンバブエのアーティストを世界に紹介する重要な役割を果たしてきた。1930年代にその歩みが始まるが、第二次世界大戦により進展は遅れた。1953年にはナショナル・ギャラリー法により基盤が確立され、1980年の独立後、国際的な活動に重点を移すこととなった。現在はブラワヨと大学レスタレにより、ジンバブエ美術の発展を支えながら国際的な展覧会も誘致し、現代美術の中心として成長を保護し続けている。 代美術の中心として成長を促進し続けている。 国立美術館WEBサイト 配属先位置情報 郊外の活動対象地域

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ジンバブエ国立美術館付属のスクール・オブ・ビジュアル・アーツ・アンド・デザインは、絵画、写真、グラフィック・デザイン、アニメーション、ショナ彫刻の他、新たなトレンドなど、あらゆる分野で有能なビジュアル・アーティストを輩出することを目標としている。隊員はアニメーションを担当する講師との協働により教育とトレーニングプログラムを活性化することが期待されており、同分野におけるイノベーションや産業化の促進、有能で実践的なアーティストの輩出を目指している。なお、配属先での活動以外に、マンガ・アニメコミュニティ(オタクコネクト)やAFRO TOKYOといった現地クリエイターとの活動も期待されている。参考Youtube

2)予定されている活動内容(以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しな がら活動を進めます)

本校または郊外の施設でアニメーション講師として配属先同僚と共に以下の活動を行う 1. レッスン準備、授業での指導(実習講義)、採点に関するアドバイス

- 2. ワークショップの開催や作品集制作に関するアシスタント
- 3. 展覧会実施の企画や調整
- 4. その他、配属先の日常業務(5Sカイゼン)なども行う

3)隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

|隊員は自身が持参した端末(パソコンやタブレット等)を活動に使用する

4) 配属先同僚及び活動対象者

副館長(女性)

担当職員(男性)30代 活動対象者(男女)平日は16~25歳、週末は10~16歳

5) 活動使用言語

6) 生活使用言語

7) 選考指定言語

英語

その他

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]: (

[学歴]:(備考:

[性別]: (

[経験]: (実務経験) 3年以上 備考:同僚への助言も行

うため

[参考情報]:

・Adobe Creative Cloudを使用した経験(必ず)

備考:

)

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (温暖冬季少雨気候) 気温: (5~30℃位) [電気]: (不安定)

[通信]: (インターネット可 電話可) [水道]: (安定)

【特記事項】

全国的に電気は不安定であるがJICA事務所からポータブル電源を貸与可能。 ジンバブエ情報サイト 派遣中隊員マップ

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.